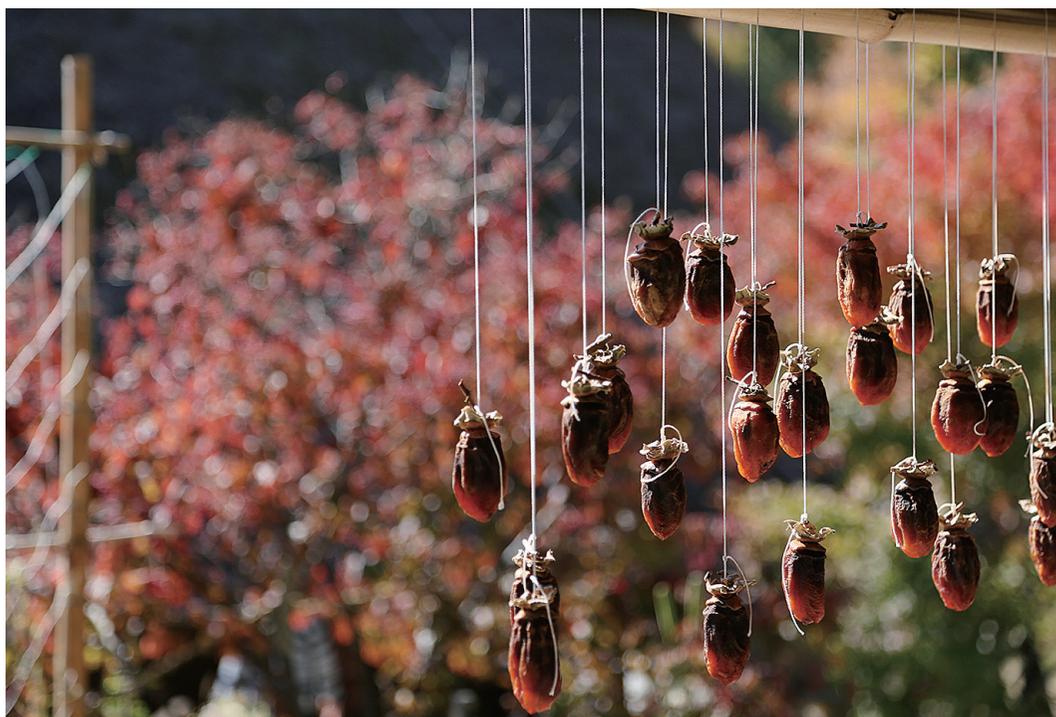


# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第554号 令和6年11月・12月



『村の秋』 古川 朋靖

## 目 次

	頁		頁
1) 保健所だより	西多摩保健所 … 2	7) 学術講演会予定	学術部 … 11
2) 専門医に学ぶ	馬越誠之 … 5	8) 理事会報告	広報部 … 12
3) 糖尿病医療連携検討会からの 今月のメッセージ	大坪尚也 … 7	9) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 14
4) 西多摩地域脳卒中症例検討会のお知らせ	進藤 晃 … 8	10) お知らせ	事務局 … 20
5) 広報だより	奥村 充 … 9	11) 表紙のことば	古川朋靖 … 20
6) 連載企画	古川朋靖 … 10	12) あとがき	三ツ汐洋 … 20

**保健所だより****新興感染症発生時を想定した実践型訓練(情報伝達訓練)を実施しました！**

西多摩保健所では、令和6年10月9日、新興感染症発生時を想定した実践型訓練を実施しました。この訓練は、昨年度策定された「西多摩保健所健康危機管理対処計画(感染症編)」の実行性の確認を目的とするもので、今回は、実際に新興感染症が発生した想定のもと、関係機関間での情報伝達を行いました。

訓練には、西多摩医師会公衆衛生担当理事の神應先生をはじめ、市立青梅総合医療センター、公立福生病院、公立阿伎留医療センター、秋川消防署及び西多摩圏域8市町村から参加いただきました。また、西多摩歯科医師会の好士先生、西多摩薬剤師会の田中先生が見学されました。

訓練では患者の発生・搬送や、住民からの問合せなど、実際に想定される状況を記載したカードを各機関に配付し、それぞれの場面に即して関係機関間で協議し、対応を取っていただきました。

第1部では、西多摩圏域でX感染症患者第1号が発生するまでの流れと、疑い患者についての連絡、第2種感染症指定医療機関(市立青梅総合医療センター)への患者の搬送、患者家族に対する積極的疫学調査、患者発生に係る市町村及び保健所への問合せなどによりシミュレートしました。



(←患者発生について連絡する神應先生：第1部では全員で流れを共有するために、マイクを使ってやり取りをしました。)

また、第2部では、第1部から2か月ほど経過し、西多摩圏域もX感染症が流行しているという想定のもと、病院間の入院調整、医師会への往診検討依頼、市町村と保健所の協働による自宅療養者の安否確認などを中心に、第1部よりも多くのイベントが発生するシナリオによりシミュレートしました。

(→問合せを受ける市町村職員：第2部では、実際に電話を使った連絡を行いました)



最後の振り返りでは、参加者全員で機関の枠を越えて意見交換を行い、「普段見ることのない他機関の動きを知る貴重な機会だった」「新型インフルエンザ等対策行動計画の策定に向け、参考になった」「お互いに顔の見える関係性を構築することの重要性を再認識できた」といった意見が寄せられました。

初めての取組にもかかわらず、部会長の神應先生をはじめ関係機関の方々には快く協力していただき、誠にありがとうございました。

今後もこうした訓練を継続的に実施し、西多摩圏域全体での新興感染症への対応力向上に取り組んでまいります。

西多摩保健所市町村連携課

## 地域保健医療推進プランの改定について

西多摩保健所では、この度西多摩地域の保健・医療・福祉を総合的に推進する計画である東京都西多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン（令和6年度～令和11年度）の改定を行いました。

地域保健医療推進プランは、保健所及び圏域市町村にとっては保健医療施策推進の目標、地域の保健・医療・福祉の関係機関・団体等に対しては活動の指針、地域の住民に対しては自主的・積極的な活動の方向性を示す役割を担っています。

前回改定から6年が経過し、令和2年以降感染が拡大した新型コロナウイルス感染症や増加する風水害など、近年の保健・医療・福祉関係の動向や地域の保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえた内容としています。

西多摩地域は、人口減少や高齢化が急速に進む中、山間地域を含む広大な面積を少ない医療資源で支えなければならないという地域特性があります。その中で、切れ目のない保健医療体制を構築するための脳卒中及び糖尿病に係る医療連携の推進、在宅医療の体制づくりなど、様々な分野において、地域医療を担う西多摩医師会の皆さまをはじめ、地域の関係者が連携・協力していくことが重要となっています。

改定された推進プランにつきましては、西多摩保健所で開催する西多摩地域保健医療協議会の専門部会で進行管理を行ってまいります。引き続き、地域の保健医療の推進に御理解と御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、西多摩地域保健医療協議会の会長に就任していただいている進藤幸雄先生をはじめ、本プランの改定に関わった全ての皆さまに改めて感謝申し上げます。



西多摩保健所市町村連携課

## 保健師活動コラム Vol.3

### ～アセスメント事業について～

私は、保健師として働き始めて3年目になります。新人の頃からひきこもりの本人グループ『オリーブの会』を担当しています。西多摩地域では、長年家族が抱え込んだ結果、数十年単位で引きこもっている方が多いことが特徴です。『オリーブの会』では、長年ひきこもり、対人緊張が強く、明確な目標もないまま過ごし、地域の集団に入ることが難しい方に対して、面接や少人数のグループ活動を行い、その方の特性やニーズに合った社会参加へのステップアップに取り組んでいます。

利用者の一人であるAさんをご紹介します。Aさんは50代男性で、高校生からひきこもっていました。通院先の医師から社会との交流を持てたらと保健所に紹介があり、地区担当と数回面接後、事業に参加するようになりました。初めの頃のAさんは、目をキョロキョロさせたり肩を縮こませたり、声かけに言葉も出てこず、緊張・不安が大きい様子でした。先輩保健師はそんなAさんに対して積極的に話す様子はなく、沈黙の時間やスタッフ同士で話す時間もありました。新人の頃にAさんに出会った私は、自分自身の言動が直接相手に影響するとの責任感やプレッシャーから、「和ます雰囲気を作らなければ」「話しかけなければ」と思っていたため、そのような先輩保健師の関わりに、違和感やこれでいいのかと思う気持ちもありました。今思うと、ひきこもりの方を特別視していたのだと思います。

その後、私自身も少しずつ利用者との関わりや事業運営にも慣れ、ふとした時に、初めてAさんから言葉を発することがありました。急なことに驚きましたが、Aさんから言葉をもらえて素直に嬉しかったことを覚えています。その後も、趣味に一生懸命取り組んでいることを話してくれ、私自身もその姿に刺激を受け、新たな発見も得ました。事業を重ねるにつれ、一人の人として対等に自然体で関わること、私自身も一緒に過ごす時間を楽しむことが大切だと考えるようになりました。今では少し肩の力を抜いて、事業に取り組むことができるようになったと感じています。Aさんは卒業された後も、スーパーの店員や宅配の配達員等にも応対し、穏やかに過ごされているそうです。

『オリーブの会』では、年2～3人程が利用し、3年程で卒業されます。小集団で時間をかけて丁寧に関わることで、安心できる場所の一つになればと願いながら、日々運営に努めています。ひきこもりなどの方たちも、その他の支援もすぐに変化が見られることは多くはありませんが、その方のペースと一緒に感じ、いつもと変わらず過ごさせていることにも喜びや感謝の気持ちを持ち続けて、今後も保健師活動を行いたいです。

# 専門医に学ぶ 第169回

公立福生病院 口腔外科 馬越 誠之

## 症例

患者 : 67歳 男性

主訴 : 義歯誤飲

既往歴 : 脳梗塞、糖尿病、外傷性・器質性精神障害 (チアプリド塩酸塩 50mg、ブロチゾラム 0.25mg) を服用。

現病歴 : ショートステイ先施設にて昼食時に義歯誤飲を認め、当院救急外来を受診、担当医から当科紹介となる。

口腔内所見 : 義歯は口腔内から直視困難で、内視鏡、エックス線検査にて上部食道内に部分床義歯を確認することが可能であった。

処置および経過 : 同日、手術室にて全身麻酔下に喉頭鏡、内視鏡にて義歯の状態を確認後、マギール鉗子を用いて摘出可能であった。

## 初診時画像所見



## 摘出物および内視鏡検査所見

術前内視鏡所見



摘出物 (部分床義歯)



**食道異物（義歯誤飲）に伴う合併症**

1. 炎症：食道周囲膿瘍、縦隔炎、頸部蜂窩織炎
2. 出血：大血管穿孔、腸管出血
3. 肺合併症：肺炎、膿胸、肺膿瘍、気胸、縦隔気種
4. 心臓合併症：心嚢炎、心タンポナーデ
5. 穿孔：食道損傷（穿孔・裂傷等）、腸管穿孔、腸閉塞、腹膜炎
6. その他：気道狭窄、摘出操作に伴う喉頭浮腫

**異物（義歯）摘出時の処置**

1. バイタルサインの確認（特に呼吸状態）
2. 誤飲した義歯の位置確認（食道内・胃内・腸内）  
各種画像検査、内視鏡・喉頭鏡による。
3. 喉頭部では喉頭鏡、食道内、胃内では硬性鏡、内視鏡による各種鉗子を用いた摘出。
4. 外科的摘出術：頸部食道切開、開腹術等。
5. 気道狭窄、喉頭浮腫時：気管切開、ステロイド投与等。
6. 自然排泄：自然排泄を期待する場合は、嚴重な経過観察が必要。

**考察**

1. 義歯の脱離原因は多岐にわたるが、義歯誤飲を未然に予防することが最も重要で、歯科医師を含めて看護や介護者は、義歯の取り扱いに十分注意する必要がある。
2. 高齢や精神疾患を有する患者では、薬物の副作用、口腔機能の低下等から義歯誤飲の可能性が高く、誤飲の自覚症状も乏しく、意思疎通が困難なことから重篤な合併症を引き起こす可能性が高い。
3. 義歯の誤飲時は、摘出に際して画像検査等にて義歯の位置と形態確認が重要で、自覚症状を認めない場合も胸部、腹部のエックス線検査を施行する。
4. 義歯の摘出時には歯科医師として摘出術に携わることがあり、摘出方法について準備が必要である。

**医師会館休館のお知らせ**

年末・年始 事務局は下記の通り休館いたします。

記

**12月28日(土)～1月5日(日)まで**

(通常業務は27日(金)正午までとさせていただきます。なお1月6日(月)より平常通りとなります。)

## 糖尿病医療連携検討会からの今月のメッセージ

### 西多摩地域糖尿病医療連携検討会

平素より当検討会事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当検討会では2018年度より会員の皆様に、医師会報を通して糖尿病診療に役立つヒントを得て頂ければと願い「糖尿病診療を再考する症例」をテーマに【糖尿病専門医による症例提示】を企画しております。

今回は、市立青梅総合医療センター 内分泌糖尿病内科 大坪尚也先生に症例提示をお願い致しました。

今年度も糖尿病専門医による示唆に富む症例を提示していく予定です。(次回は3・4月号)皆様の日頃の糖尿病診療の一助となりましたら幸いに存じます。

#### 【セレスタミン®配合錠の危険性】

市立青梅総合医療センター 内分泌糖尿病内科 大坪尚也

##### <症例①> 76歳女性

【主訴】口渇【現病歴】糖尿病で他院通院中。メトホルミン 500 mg 内服でHbA1c 7.0%程度のコントロール。ある日、掻痒感に対してかかりつけ医でセレスタミン®配合錠が処方された。以後も継続され、次第に口渇感が出現。3か月後の血液検査でHbA1c 12.8%, 随時血糖 566 mg/dLであったため、当科紹介受診。

セレスタミン®配合錠はフェキソフェナジンへ変更。メトホルミン 1500 mg、エンパグリフロジン 10 mg の内服で最終的にHbA1c 6.8% となりかかりつけ医へと逆紹介。

##### <症例②> 84歳男性

【主訴】意識障害【現病歴】当院呼吸器内科に肺癌術後のため通院中。半年ごとの定期採血でHbA1c 15.6%、随時血糖 492 mg/dL。家人より最近ぼーっとすることが増えたとのこと。造影CTで腺癌を認めず、高血糖の精査加療目的で当科受診。5か月前からかかりつけ医でセレスタミン®配合錠を慢性蕁麻疹に対して処方されていたことが判明。入院下で血糖コントロールを行い、セレスタミン®配合錠はベボタスチンベシルへ変更。ステロイド離脱症候群(ステロイド中止後の急性副腎不全)を懸念してヒドロコルチゾン 10 mg の内服を継続しつつ、最終的にはインスリンデグルデク 4 単位 皮下注、シタグリプチン 50 mg の内服で血糖値 150 mg/dL 前後と安定し自宅退院。

【総評】セレスタミン®配合錠(ベタメタゾン、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩)は高力価のステロイドを含有しているにも関わらず、身近な皮膚疾患に対して安易に処方されてしまうことが多い。高血糖昏睡、急性副腎不全を起こしうる危険な薬剤である。

なぜか漫然と処方されるセレスタミン®配合錠だが、決して安易に使用されるべき薬剤ではない。

## ～西多摩地域脳卒中医療連携「症例検討会」のお知らせ～

西多摩地域脳卒中医療連携検討会

座長 進藤 晃

時下の侯、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度下記の通り、西多摩地域脳卒中医療連携検討会主催「症例検討会」を開催いたします。お忙しい中とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時:令和6年11月27日(水) 19:00～20:00

開催方法:Web配信(Cisco Webex)

1. 開 会 西多摩地域脳卒中医療連携検討会 座長 進藤 晃 先生

2. 講 演

(1) 最後までその人らしい人生を支援する ACP とは

～定期巡回随時対応型訪問介護看護を利用した症例～

(福) 東京武尊会 居宅介護支援事業所 羽村の郷 介護支援専門員 林 千代子 氏

(株) ケアサービスひかり ひかり指定定期巡回 管理者 牧野 裕美 氏

質疑応答

(2) 精神科訪問看護における ACP 困難事例～経過を振り返り改めて ACP を検討する～

岩尾会訪問看護ステーション 看護師 氏家 千秋 氏

質疑応答

3. 閉 会 西多摩医師会 会長 進藤 幸雄 先生

### 《申し込み方法》

- ◆ ご参加をご希望の方は、右記 QR コードまたは下記 URL より必要事項をご入力の上、お申し込みをお願いいたします

【 申込用 URL : <https://bit.ly/4eC3d2Y> 】



- ◆ 下記にご記入の上、FAX またはメールにてお申し込みください

氏 名: \_\_\_\_\_

施 設 名: \_\_\_\_\_

アドレス: \_\_\_\_\_

テスト配信: \_\_\_\_\_ 希 望 ・ 不 要

※ご記入いただきました上記メールアドレスに、招待メールをお送りします（前日正午を予定）。参加にご不安のある方は、11/27の13:00～15:00にテスト配信を行いますのでご参加ください。1台のパソコンを利用し複数人で参加される場合は、参加者全員の氏名をご記入願います。



## スイスの山旅

羽村市 小作駅前クリニック 奥村 充

### 1. ツエルマットからゴルナーグラート

ツエルマットからゴルナーグラート登山鉄道（APT式登山電車）に乗り、ゴルナーグラート（3,089m）へ向かいます。車窓からは、標高を上げるにつれ、マッターホルン（4,478 m）が大きくなってきます。そしてゴルナーグラートに到着します。ゴルナーグラート駅から少し坂を上るとクウムホテル、さらに登ると岩場に出ます。この岩場の上に立つと360°の大パノラマが広がります。マッターホルン（4,478 m）、モンテローザ（4,634 m）、リスカム（4,527 m）等、4,000 mを超えるスイスの名峰たちが出迎えてくれます。

ズラリと並んだ名峰たちは ○○ホルンと呼ばれるトンガリが多く、これぞヨーロッパアルプスといった絶景です。クウムホテルに泊まり、天気良ければ、日の出から日の入り、さらに夜景と一日の贅沢な景色の移り変わりを楽しめます。ゴルナーグラートから、モンテローザとリスカムの手前を流れるゴルナー氷河が見えます。温暖化のため、氷河は年々小さくなっています。

ゴルナーグラートから登山鉄道で1駅戻り、ローテンボーデンで下車します。ここからは下りのハイキングコースがあります。道沿いに少し下ると、リッフェルゼーという湖面にマッターホルンを映す湖があります。風がなければ湖に映る逆さマッターホルンとその奥のマッターホルンは見事な景色です。さらに下ると、次の駅リッフェルベルグに到着します。ここもホテルがありハイキングの後にランチを食べることも可能です。



朝陽に染まるマッターホルン



左奥にモンテローザ、  
右奥にリスカム、  
手前にゴルナー氷河



リッフェルゼーと逆さマッターホルン

## 連載企画



## 「閑話」

永仁醫院 古川 朋靖

これまでの連載企画では、私自身の読書の内容について書かせていただきました。今回は、「閑話」です。

余談ですが、閑話とは、無駄話であり、静かに談話するというこの様です。「様です」というのも、私は、今回の連載企画の題名を「閑話休題」としようかと思っておりました。確認すると「閑話休題」とは、無駄話や余談ではなく、無駄話をやめて本題に戻る「それはさておき」という意味でした。私自身は、「無駄話に入る」という意味に思っていたので、知識不足の勘違いでした。恥ずかしい限りです。さて、閑話休題。

私は、読書も好きですが、結構アニメも見ていました。見ていましたというのも、最近、夜の時間（診療後から寝るまで）にいろいろと雑用が多く、他にもやりたいことが多く、時間が十分に取れずに見られていません。医師会の仕事をする以前ですから、かれこれ10年から15年前の間に結構見ていました。放火のあった京都アニメーションの代表作のひとつ「涼宮ハルヒの憂鬱」、純粋な正統派、高校、学園ラブコメ「とらドラ」、異世界との交わり話でも優しい感じの「夏目友人帳シリーズ」、死後の学園ファンタジーという設定でも泣ける話の「Angel Beats!」、実写化もされた青春ファンタジー「あの日見た花の名前を僕たちはまだ知らない」、京都大学を舞台にした「四畳半神話大系」、西尾維新の青春怪異小説「物語シリーズ」などなど。まだまだありますが、漁る様に見ていました。これらのアニメは、もともと漫画のものもありますが、多くはライトノベルや小説をアニメ化、漫画化したものです。

その中で、私自身が結構感動というか、その才能がすごいなと思ったのが、西尾維新の作品でした。特に「物語シリーズ」は、「化物語」に始まり現在「混物語」まで24作以上が発表されています。21世紀初頭の日本の田舎町で、主人公の阿良々木暦（あららぎこよみ）が、自身も含めて、出会った少女の怪異を解決していくという話です。秀逸なのは、言葉遊びが過ぎるくらいにあるという点とボケとツッコミが激しく、ほどよいテンポで話が進んでいくことです。時に毒舌、毒話であり、本音でもある、小気味よい言葉遊びの連続です。（時に部分的にエログロも含んでいますので、耐性の低い方はご注意ください）このアニメを見た時に、すごいと思いました。すぐにライトノベルの方も読みましたが、アニメで見たからなのか、そのテンポの良さが再現されているのに感動を覚えました。正直なところ、かなり前に読んだもので、詳細はおぼえていないのですが、特に、ファーストシーズンである、「化物語」「傷物語」「偽物語」「猫物語（黒）」が良かったと感じておりました。

しかしながら、この感動を感じていたのも、今は昔、10年以上前です。今では、西尾維新はすごいという刷り込みだけが残っています。最近、あまり読書が進んでいないこともあって、いろいろと思うところがありました。夜の時間が、自分の診療所の雑務、医師会活動、身体作りのための運動（ジムやウォーキング）、その他の趣味（車の運転やその他）や雑用、などなどでパツパツのため、ゆっくり読書もできていませんでした。そこで、最近テレビでよく宣伝をしているオーディブルを利用してみようかと思いました。簡単に言えば、小説の音読をしてくれるものです。子供が小さい頃に、アップルのオーディオブックを利用して童話や簡単な物語を、飽きさせないためにドライブの最中に聴かせていましたが、今は、そんな習慣はなくなって久しいです。

オーディブルであれば、月額基本料金（1500円）でかなりの小説を利用することができます。早速に登録をして、利用を開始いたしました。手始めに、オーディブルの使い勝手や通常の読書との違いを感じるために、これまでに読んだり親しんだ本として、先述の物語シリーズの「化物語」

をはじめとするファーストシーズンを聴くことにしました。アニメで見て、ライトノベルでも読んでいたので比較しやすいかと思ったのが理由です。先述のエログロパートもありますので、どう再現されているのかも気になっておりました。結果的には、「思った以上に良い」「忠実に再現されている」というものでした。主に、ジムやウォーキングの時、自分の診療所の単純雑務をする時、車移動の時（ひとりの時）に利用をしました。正直なところ、「もっと聞きたいもっと聞きたい」「もっとももっと」と中毒の様になってしまいました。言うなれば、オーディブルジャンキーです。テレビのCMで、オーディブルを利用すると、犬の散歩（この場合ウォーキング）が長くなるのを犬が喜ぶというのがありましたが、そんな感じです。ジャンキーです。隙間時間の有効利用とと思っていましたが、隙間時間を作らねばと思う様になり、本末転倒です。ならば、本を読む時間を作ればいいのに、とも思います。それでも、このオーディブルの気軽さと臨場感や没入感には、ジャンキーになってしまいます。大人の読み聞かせなのかもしれません。結局、セカンドシーズンにも突入してしまいました。今回聞いた作品が、私自身の好みの作品であったというのがありますが、誰でも、本が好き（ストーリーが好き）ならば、ハマるのではないかと思いました。飽きずに聞けるので、自己啓発系やセミナー系の書籍とも相性がいいかもしれません。また、ひとり時間の長い方、通勤に車を利用する方にもおすすめです。

オーディブルと実際の読書（私の場合、印刷物）をうまく具合に織り交ぜながら、と思う秋の夜長です。ちなみに、ネットを検索していくと、合法的にオーディブルの支出を削減できる方法が見つかります。ご興味のある方は、検索を試してみてください。読書の一つの形として、おすすめです、オーディブル。

## ◇学術講演会予定

令和 6. 10. 17

開催日	開始～終了 時間	会場	単 位 数	CC	集会名称・演題	講師（役職・氏名）
11/7 (木)	19:00 ～ 20:00	Web 配信 (zoom) 又は、 西多摩 医師会館	1.0	19	学術講演会 「西多摩糖尿病セミナー 2024」 ～人生 100 年時代の糖尿病診療～ 【セッション 1】 演題：「西多摩エリアにおける糖尿 病医療連携の現状と課題」 【セッション 2】 演題「虚弱（フレイル）を防ぐ：高 齢者糖尿病治療における DPP-4 阻害薬の活用」	座長：進藤医院 院長 進藤幸雄先生 柳田医院 院長 柳田和弘 先生  座長：柳田医院 院長 柳田和弘先生 東京ベイ・浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科部長 血液浄化・透析センター長 鈴木 利彦 先生
11/8 (金)	19:00 ～ 20:00	【Web 講演】	1.0	73 76	学術講演会 「腎代謝連関を考える会」～患者さ んの腎生を守るためにできるこ と～ 【特別講演】 演題「DKD、その“二つの顔”とは ～実診療での DKD 治療のコツ～」 【ディスカッション】 テーマ「～腎臓内科医・糖尿病内 科医が実践している～CKD への 治療介入」	座長：公立福生病院 腎臓病総合 医療センター 部長 中林 巖 先生 東大病院 副院長・糖尿病センター長 犬飼 浩一 先生 座長：立川相互病院 糖尿病・代謝内科 宮城 調司 先生 パネリスト： 市立青梅総合医療センター 腎臓内科 医長 河本 亮介 先生 立川相互病院 糖尿病・代謝内科 副科長 山崎 英樹 先生 コメンテーター： 東大病院 副院長・糖尿病センター長 犬飼 浩一 先生
11/13 (水)	19:30 ～ 20:10	Web 配信 又は、 西多摩 医師会館	0.5	43	学術講演会 「第 54 回青梅心電図勉強会」 演題「リードレスペースメーカー の知見について」	座長：梅郷診療所 院長 江本浩先生 市立青梅総合医療センター 循環器内科 医長 埴本 優太 先生
11/14 (木)	19:30 ～ 20:30	【Web 講演】	1.0	20	学術講演会 「不眠症診療 Web セミナー in 多摩」 演題「高齢者における不眠症診療 と薬剤選択」(仮) ディスカッション：心のバリアフ リー「精神衛生向上と地域で考 える不眠症診療について」	座長：ちひろメンタルクリニック 院長 三ツ汐洋先生 市立青梅総合医療センター 精神科部長 岡崎 光俊 先生

**理事会報告**

★ Information

**9月定例理事会****令和6年9月10日(火)****西多摩医師会館**

(出席者：進藤(幸)・古川・進藤(晃)・井上・三ツ汐・湯田・野口・神應・松本・高橋・近藤)

**【1】報告事項****(1) 各部報告**

学術部：9/9に開催された多摩医学会役員会の内容・状況等について

9/4に開催された「コロナワクチンの勉強会」の状況等について

8/22に開催された学術部会の決定事項等

・10/24「臨床報告会」の演題(募集)

・11/16「多摩医学会」の演題

・12/7「市民健康講座」の内容等

・2/20「パネルディスカッション」のテーマについて

総務部：資料により、多摩地区医師会懇話会の開催(第2報)に係る日時・場所等の案内について告知

**(2) 地区会報告(各地区理事)：**

福生市 9/3 理事会開催

**(3) その他報告**

特になし

**【2】報告承認事項****(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により、正会員2名の入会・準会員1名の入会申請が紹介・報告され承認された

また、正会員2名・準会員3名の退会及び異動届2件が報告された

**(2) 国民健康保険診療報酬審査委員会委員の推薦について(依頼)**

資料により標記依頼内容が紹介・説明され、依頼の通り安部学先生を推薦することが提案され可決承認された

**(3) 令和6年度西多摩保健所難病対策地域協議会の委員の推薦について(依頼)**

資料により、標記依頼内容が説明・紹介され、進藤幸雄会長を推薦することが提案され可決承認された

**【3】協議事項****(1) 西多摩医師会後援名義の使用について(申請)**

資料により、西多摩地域広域行政圏協議会からの標記申請内容が紹介され、後援名義の使用について承認された

**(2) 「令和6年度 摂食嚥下機能支援事例検討会」座長の派遣について(依頼)**

資料により、保健所からの標記依頼内容が紹介され、進藤会長の座長就任が可決承認された

**(3) 「インフルエンザ個別予防接種業務委託契約書」の契約について**

資料により、西多摩地域広域行政圏協議会からの標記申請内容が紹介され、後援名義の使用について承認された

**(4) 「新型コロナウイルス感染症個別予防接種業務委託契約書」の契約について**

資料（標記契約書ひな型（案））により内容等が説明され、交渉経緯を踏まえた内容となっていることから、契約締結について可決承認された

**(5) 「西多摩医師会 講演会後援名義使用承認事務取扱規程」の制定について**

前回理事会にて配布され内容等の検討が依頼されていた標記規程（案）の制定について協議し、意見等特になく（案）の通りで制定することが可決承認された

**【4】 その他****情報交換**

各市町村「5歳児健診」・「小児インフルエンザワクチン接種」の状況について  
令和7～8年度より各自治体に標記健診・ワクチン接種の実施（各自治体が判断による）が要望されているが、各地区自治体の対応・取り組み状況等について情報交換された

**9月定例理事会****令和6年9月24日（火）****西多摩医師会館**

（出席者：進藤（幸）・古川・進藤（晃）・井上・三ツ汐・湯田・野口・神應・松本・高橋・近藤・宮城）

**【1】 報告事項****(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告**

資料により、9/20に開催された標記協議会の内容・都医からの伝達事項等について

**(2) 各部報告**

学校医部：西多摩学校保健連絡協議会の開催日（2/6・福生市さくら会館）について

学術部：「市民健康講座」の演題について

総務部：10月以降の主要行事の日程・開催場所等について再確認

**(3) 地区会報告（各地区理事）：**

福生市 9/20 小児肺炎球菌ワクチン及びコロナワクチン接種に係る説明会

羽村市 9/20 理事会開催

**(4) その他報告**

特になし

**【2】 報告承認事項****(1) 入退会会員、会員異動について**

該当なし

**【3】 協議事項**

特になし

**【4】 その他**

特になし

**10月定例理事会**

令和6年10月8日(火)

西多摩医師会館

(出席者：進藤(幸)・古川・井上・三ツ汐・湯田・野口・神應・松本・高橋・近藤・宮城)

**【1】 報告事項****(1) 各部報告**

特になし

**(2) 地区会報告(各地区理事)：**

青梅市 10/4 理事会開催

福生市 10/1 理事会開催

10/4 福生市三師会総会・懇親会開催

**(3) その他報告**

特になし

**【2】 報告承認事項****(1) 入退会会員、会員異動について**資料により、準会員1名の入会申請が紹介・報告され承認された  
また、準会員3名の退会が報告された**【3】 協議事項****(1) 管生学園からの校医業務委託依頼について**

資料により、標記依頼内容が説明・紹介され、対応等について意見交換。何点か確認を要する事項等あり、次回に継続して協議することとした

**【4】 その他**

特になし

**会員通知**

- 会報9-10月号
- 会員名簿(令和6年8月現在)
- 宿日直表(青梅・福生・阿伎留)(西多摩医師会HP会員ページ、会員メニュー内(会員専用)に掲載)
- 学術講演会(10/2、10/11、10/16、10/17、10/21、10/23、11/7、11/8)
- 産業医研修会(帝京大学医師会11/30、12/1、12/7、12/8)
- 産業医研修会(東京大学医師会12/21)
- " (日本橋医師会11/17)
- " (墨田区医師会12/1)
- 健康スポーツ医再研修会(墨田区医師会12/1)
- 産業医研修会(八王子市医師会10/5)
- " (順天堂大学医師会12/7)
- " (江戸川区医師会12/7)
- " (北多摩医師会12/5)

- 2024 年度西多摩医師会脳卒中医療連携アンケート調査のお願い
- 西多摩医師会「市民健康講座」開催案内 (12/7) ポスター
- 西多摩地域糖尿病医療連携推進事業「市民公開講座」開催案内 (11/16) ポスター
- 管内市町村国保主務担当者との開催案内 (10/23)
- 「糖尿病合併症を理解するための勉強会(循環器専門医)」開催案内 (9/19)
- 令和 6 年度第 22 回「西多摩医師会臨床報告会」のご案内及び演題募集について
- エムボックスに関する情報提供及び協力依頼
- 西多摩保健所より 西多摩管内におけるレジオネラ症の発生について (情報提供及び依頼)
- 医療保険委員会より 後発医薬品のある先発医薬品(長期収載品)の選定療養について
- 市立青梅総合医療センターより 外来感染対策向上加算地域連携共同カンファレンス開催 (9/10)
- 公立阿伎留医療センターより 令和 6 年度 AKINET+ 感染対策向上加算【地域共同カンファレンス】及び【合同訓練】について (10/15)
- 「資格確認書」「高齢受給者証」の有効期限等に関するアンケートのお願い
- 健康食品に関する安全性情報共有事業について (協力依頼)
- 東京都立神経病院「2024 診療案内」
- 保健所だより
- 糖尿病患者さんと糖尿病予備群の方のための「糖尿病 1 日教室(於: 医師会館) (10/12)、(於: 公立阿伎留医療センター) (11/9)」チラシ
- 学校医会報
- 「定期の予防接種等による副反応疑いの報告等の取扱いについて」の一部改正等について
- 東京都アレルギー疾患医療連携研修(第 1 回)の開催について
- 一般社団法人全国医療介護連携ネットワーク研究会第 18 回全国大会(ハイブリッド開催)
- エムボックスに関する情報提供及び協力依頼について
- 令和 6 年度医療機関における外国人患者対応支援研修(第 1 回やさしい日本語編)の開催について
- 子宮頸がん予防ワクチンの接種促進に向けたテレビ CM の放映について
- 令和 6 年度東京都発達障害者支援体制整備推進事業専門的人材育成医療従事者向け講習会の開催について
- 食中毒の発生について
- 令和 6 年度東京都アレルギー疾患治療専門研修のご案内について
- 令和 6 年度東京都オンライン診療推進セミナーの開催について
- 「令和 6 年度診療報酬改定に関するアンケート調査」実施期間の延長について
- 令和 6 年台風第 10 号に伴う災害の被災者に係る被保険者証等の提示等および公費負担医療の取扱いについて
- 事業場における衛生委員会での HPV ワクチンのキャッチアップ接種奨励について
- 「過労死等の防止のための対策に関する大綱」の変更に当たっての周知・啓発に向けたお願いについて
- 令和 6 年度(第 75 回)全国労働衛生週間に関する協力依頼について
- 「Good Sleep ガイド(ぐっすりガイド)」の公表について
- 長期収載品の処方等又は調剤の取扱いに関する疑義解釈資料の送付について(その 2)
- 医療情報取得加算及び医療 DX 推進体制整備加算の取扱いについて
- 健康経営優良法人 2025 の申請受付開始について
- 医療用物資の国備蓄品の売却について
- 医療機関受診勧奨通知(生活習慣病治療中断)の送付に伴う事業の周知について
- 医療情報取得加算及び医療 DX 推進体制整備加算の取扱いに関する疑義解釈資料の送付について(その 1)
- ダニ媒介脳炎に関するリスクアセスメントについて
- 第 36 回(令和 6 年度)健康スポーツ医学講習会の開催について
- 令和 6 年度精神科医療地域連携事業一般診療科向け研修(第 1 回)の開催について

- 令和6年度「医療保険事務講習会」の開催について
- 令和6年度「医療保険講習会」の開催について
- 「令和6年度診療報酬改定に関するアンケート調査」の調査結果について
- ベースアップ評価料に係る届出様式の改定について
- 令和6年「老人の日・老人週間」の実施について
- 結核予防講演会開催の周知について
- 「南海トラフ地震臨時情報」及び「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の周知・広報に関する依頼
- 映画『はたらく細胞』の試写会の開催に関する周知へのご協力をお願い
- 患者からの医薬品副作用報告に関する広報の周知について
- 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No.213」の提供について
- 医療広告ガイドラインに基づく標準的な対応期限も含めた指導・措置等の実施手順書のひな型について
- 令和6年度「日本医師会生涯教育講座」第Ⅱ期（10月）の開催について
- コロナ後遺症オンライン研修会の開催について
- 令和6年度診療報酬改定において経過措置を設けた施設基準の取扱いについて
- 医療機関における電子処方箋の活用・普及の促進事業に係る事業開始周知について
- 令和6年度東京都医師会産業医生涯(実地)研修会の開催について
- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集中広報の周知について（協力依頼）
- 「職場の健康診断実施強化月間」の実施に関する協力依頼について
- 令和6年能登半島地震に伴う災害の被災者に係る保険医療機関等における一部負担金等の取扱いについて（その10）
- 都内におけるマイコプラズマ肺炎の報告数の増加に係る情報提供について
- 低気圧と前線による大雨に伴う災害の被災者に関する既往歴等の提供について
- 低気圧と前線による大雨に伴う災害の被災者に係る被保険者証等の提示等について
- 長期収載品の処方等又は調剤の取扱いに関する疑義解釈資料の送付について（その3）
- 「東京都障害者差別解消法ハンドブック」及び「障害者差別解消条例普及啓発パンフレット」の周知について
- 防災推進国民大会 2024 の開催について
- 低気圧と前線による大雨に伴う災害の被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について
- 令和6年度精神科医療地域連携事業一般診療科向け研修（第2回）の開催について
- 集団指導用eラーニングコンテンツ（令和6年度版）の日本医師会ホームページへの掲載について
- 水銀血圧計等の回収促進に向けた周知について（依頼）
- 令和6年度「食育健康サミット」のご案内
- 低気圧と前線による大雨に伴う災害の被災者に係る定期検査等の取扱いについて
- 「こどもDX推進に向けた医療機関等におけるマイナンバーカード利活用推進事業」の周知について
- 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No.214」の提供について
- 東京都医師会「医療事故調査支援相談窓口」受付時間の変更について
- 日本医師会認定産業医制度実施に当たっての留意事項（更新の特例措置終了）について
- 令和6年9月能登半島豪雨への医療支援について（お願い）
- 令和6年度「労災診療費算定基準・地方公務員災害補償制度・自賠責保険診療費算定基準の説明会」講演動画・資料のホームページ公開について
- 令和6年度「治療と仕事の両立支援シンポジウム」の周知について（ご依頼）
- 小児の肺炎球菌感染症及び新型コロナウイルス感染症の定期的予防接種に関する予防接種実施規則及び定期接種実施要領の一部改正について
- 映画「はたらく細胞」試写会の応募対象者拡大に伴う再周知のご依頼
- 日本医師会定例記者会見に関する周知へのご協力をお願い
- 令和6年度「東京都医師会 地域包括診療

- 加算・地域包括診療料に係る かかりつけ  
医研修会」の開催について
- 医療機関に対する SNS 等の書き込み（誹  
謗中傷等）に関するアンケートについて（周  
知依頼）
  - 長期取載品の処方等又は調剤について（労  
災診療）
  - 電子情報処理組織等を用いた費用の請求等  
に関する取扱いについて
  - 医療情報取得加算及び医療 DX 推進体制整  
備加算の取扱いに関する疑義解釈資料の送  
付について（その2）
  - 令和6年度臓器移植普及推進月間及び臓  
器移植推進国民大会の実施について
  - 東京都インフルエンザ情報の発行について
  - 外来感染対策向上加算の届出について（注  
意喚起）
  - 令和6年能登半島地震に伴う災害の被災  
者に係る保険医療機関等における一部負担  
金等の取扱いについて（その11）
  - 令和6年度第3回難病医療ネットワーク  
医療従事者向け研修の実施について
  - 2024年度「医療関係機関等を対象にした  
特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講  
習会」の開催案内及び周知の協力依頼につ  
いて
  - 令和6年度 ぜん息治療講演会の開催につ  
いて
  - 化学物質の皮膚障害防止に有効な保護具の  
選択等に関するリスクコミュニケーション  
（意見交換会）開催のご案内
  - 令和6年度 HIV/AIDS 症例懇話会の開催  
について
  - 「こども虐待による死亡事例等の検証結果  
等について（第20次報告）」の公表につ  
いて

## 医 師 会 の 動 き

令和6年10月18日現在		会
医療機関数	190	9日 医療保険委員会（整備会）
	病院	12日 法律相談
	163	14日 糖尿病患者さんと糖尿病予備群の 方のための「糖尿病1日教室」 （於：公立福生病院）
会 員 数	498	講義1：「誰にでもわかる糖尿病 の話」高村内科クリニック 院長 高村 宏 先生
	正会員	講義2：「食事療法の基本」 公立福生病院 管理栄養士 中出直子 先生
	208	講義3：「糖尿病の運動療法」 高村内科クリニック トレーナー 寺本由美子 先生
	準会員	290
会 議		19日 「糖尿病合併症を理解するための 勉強会（循環器専門医）」医師会 館＋Web 《講演》 演題：「非循環器専門医・コメディ カルのための心房細動診療の理解 糖尿病と循環器疾患～動脈硬化性 疾患を中心に～」 演者：市立青梅総合医療センター
9月10日	定例理事会	
13日	在宅医療推進強化事業会議	
24日	第2回西多摩地域脳卒中医療連携 検討会	
24日	定例理事会	
10月8日	定例理事会	
9日	在宅医療推進強化事業会議	
17日	在宅難病調整委員会	
18日	広報部会（会報編集）	
22日	定例理事会	
23日	管内市町村国保主務担当者等の懇 談会	
講演会・その他		
9月2日	令和6年度第1回 西多摩医師会 「地域包括ケアシステム推進講座」	
4日	新型コロナワクチン勉強会（説明	

- 26日 循環器内科部長 小野 裕一 先生  
西多摩医師会館「糖尿病教室」「個別栄養相談」  
講義1:「糖尿病の運動療法について」高村内科クリニック トレーナー 寺本由美子 先生  
講義2:「たんぱく質のとり方について考えましょう」三瓶栄養士(認定ケア・ステーションひより) 栄養相談:浜中栄養士(高木病院) 阿部栄養士(羽村三慶病院)
- 10月2日 学術講演会(Web、会場聴講)  
『第39回西多摩心臓病研究会』  
《特別講演》  
演題:「老化と対話する医療からの新しい健康概念へ」  
演者:京都大学医学部附属病院 高齢者医療ユニット長 地域ネットワーク医療部 准教授 近藤 祥司 先生
- 9日 医療保険委員会(整備会)
- 10日 法律相談
- 11日 学術講演会(Web、会場聴講)  
《講演1》  
演題:「潰瘍性大腸炎の診断と最新治療」  
演者:東京医科歯科大学病院 臨床試験管理センター 准教授 長堀 正和 先生  
《講演2》  
演題:「C型肝炎診療の進歩と残された課題」  
演者:市立青梅総合医療センター 消化器内科 副院長 野口 修 先生
- 12日 糖尿病患者さんと糖尿病予備群の方のための「糖尿病1日教室」(於:医師会館)  
講義1:「糖尿病と災害対応について」市立青梅総合医療センター 大坪尚也 先生  
講義2:「食事療法の基本」  
”  
管理栄養士 木下奈緒子 先生  
講義3:「糖尿病の運動療法」  
高村内科クリニック トレーナー 寺本由美子 先生
- 16日 学術講演会(Web、会場聴講)  
『第22回西多摩高血圧カンファレンス』  
《一般講演》  
演題:「高血圧治療薬のUp Date」  
演者:市立青梅総合医療センター 循環器内科 坂本 達哉 先生  
《特別講演》  
演題:「高血圧治療に本当に重要な3つのポイント」  
演者:大西内科ハートクリニック 院長 大西 勝也 先生
- 17日 学術講演会(Web、会場聴講)  
『HBV Hybrid Seminar in Nishitama』  
《特別講演》  
演題:「B型肝炎ウイルス再活性化と対策」  
演者:市立青梅総合医療センター 消化器内科 副院長 野口 修 先生  
《事例報告》  
演題:「当院のHBV再活性化対策」  
演者:市立青梅総合医療センター 薬剤部 主査 細谷 嘉行 先生
- 21日 学術講演会(Web)  
《特別講演》  
演題:「高齢者うつ病の背景と治療戦略」  
演者:医療法人静和会 浅井病院 院長 秀野 武彦 先生
- 23日 学術講演会(Web、会場聴講)  
《講演》  
演題:「HPVワクチン～接種意義と今後の動向～」  
演者:医療法人社団しらゆき ジャスミンレディース渋谷院 院長 近藤 一成 先生
- 24日 西多摩医師会館「糖尿病教室」「個別栄養相談」  
講義1:「糖尿病と腎臓の関係について」市立青梅総合医療センター 松川加代子 先生  
講義2:「脂質のとり方について考えましょう」小松栄養士(大聖病院)

- 栄養相談：木下栄養士（市立青梅総合医療センター）藤田栄養士（羽村三慶病院）
- 24日 第22回西多摩医師会臨床報告会（於：公立福生病院）  
司会・座長：西多摩医師会学術部長 松村昌治先生  
《講演》  
(1)「がんゲノム診療部とがんゲノム医療連携病院指定見込みについて」  
市立青梅総合医療センター 産婦人科 部長 伊田 勉 先生  
(2)「頬部腫脹により発見された木片異物例」  
公立福生病院 耳鼻咽喉科 診療部 医長 三浦 怜央 先生  
(3)「術前CTで内ヘルニアと診断し緊急手術を行った大網裂孔ヘルニアの1例」  
公立阿伎留医療センター  
外科 医員 碓氷 もりの 先生

## 役員出張

- 9月2日 令和6年度西多摩健康危機管理対策協議会及び感染症地域医療体制ブロック協議会
- 7日 福生市学校保健連絡協議会
- 9日 多摩医学会役員会
- 18日 第1回感染症担当理事連絡会
- 20日 多摩ブロック医師会長連絡協議会～会長・副会長連絡協議会～
- 20日 地区医師会長連絡協議会・東京都医師政治連盟地区支部長会
- 28日 小金井市医師会法人格取得50周年記念祝賀会
- 30日 生活保護法指定医療機関指導立会（青梅）
- 10月2日 西多摩保健医療圏地域災害医療連携会議（福生ブロック会議）
- 3日 令和6年度摂食嚥下機能支援事例検討会
- 4日 第9回TMA医療会議
- 5日 地区医師会母子保健担当理事連絡会
- 18日 地区医師会長連絡協議会

## 【入会会員】（正会員）

氏名 宮澤 壮太  
勤務先 檜原村国民健康保険 檜原診療所  
出身校 熊本大学 平成29年3月卒

氏名 山口 忍  
勤務先 (医社) 愈和会 山口内科クリニック  
出身校 帝京大学 平成24年3月卒

## 【退会会員】（正会員）

氏名 田原 邦朗  
勤務先 檜原村国民健康保険 檜原診療所

氏名 山口 賢一郎  
勤務先 (医社) 愈和会 山口内科クリニック

## 【入会会員】（準会員）

氏名 山口 賢一郎  
勤務先 (医社) 愈和会 山口内科クリニック  
出身校 東京医科大学 昭和59年3月卒

氏名 平田 碧子  
勤務先 公立阿伎留医療センター  
出身校 帝京大学 平成28年3月卒

## 【退会会員】（準会員）

氏名 稲垣 壯太郎（死亡）  
勤務先 廃業準会員

氏名 山口 忍  
勤務先 (医社) 愈和会 山口内科クリニック

氏名 寺本 満喜  
勤務先 (医社) 健生会 羽村相互診療所

氏名 萩森 正紀（死亡）  
勤務先 廃業準会員

氏名 中村 威  
勤務先 公立福生病院

氏名 木内 莉子  
勤務先 公立阿伎留医療センター

## 【管理者変更】

檜原村国民健康保険 檜原診療所  
 (新) 宮澤 壮太  
 (旧) 田原 邦朗

## 【法人代表者変更・管理者変更】

(医社) 愈和会 山口内科クリニック  
 (新) 山口 忍  
 (旧) 山口 賢一郎

## お 知 ら せ

## 保険請求書類提出締切日

令和6年12月(11月診療分) **12月9日(月)** 正午迄  
 令和7年 1月(12月診療分) **1月9日(木)** 正午迄  
 (締切日以前の提出も可能です)

## 法 律 相 談

西多摩医師会顧問弁護士 堀 克己先生による法律相談を  
 毎月 **第2木曜日 午後2時** より実施いたします。  
 お気軽にご相談ください。

◎相談日 **12月12日(木)**

- ◎場 所 西多摩医師会館  
 ◎内 容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・  
 刑事に関するどのようなものでも結構です。  
 ◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)  
 ◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。  
 (注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

## 表紙のことば

## 『村の秋』

西湖湖畔にある「いやしの里ねんば」の情景です。ここは、日本の原風景が見られる場所と思います。季節ごとに訪れたい場所です。秋の情景です。

古川朋靖

## あ と が き



新型コロナウイルスの感染も、ようやく下火になって来たように感じます。当クリニックに置いてあるアルコールの消毒液も、以前よりも減りかたが少なくなり、注ぎ足す回数も減っています。外に出てみても、マスクをしてない

人の方が多くなったように感じます。ただし、うちの患者さんの話をきくと、まだまだ、新型コロナウイルスに家族で感染したという話がちょこちょこでてきます。現在のところ、どの程度の対策が適切なのか、迷うところです。

もうひとつの世界の関心事である戦争については、下火になるどころか、拡大しつつあるようです。ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ、レバノン、イランの争い、そのほかにも、アフガニスタン、シリア、トルコ、リビアなどの内戦などがありますが、いずれも収まる気配はなく、逆に拡大しそうな勢いです。中国も台湾海峡で大規模な演習を行ったり、北朝鮮は南北をつなぐ道路を破壊したりと、紛争の火種はあちこちに見られます。いったいどうなっていくのだろうか、

不安になってしまいます。

西多摩医師会も変化があります。まず、この西多摩医師会報の編集委員ですが、鹿児島先生と下村先生のお二人がお辞めになり、代わりに中野先生に加わっていただきました。また、西多摩医師会理事会のメンバーにも、前回号でもお知らせした通り、変化がありました。下村先生、鈴木先生、田中先生、津田先生、土田先生の5人がお辞めになり、新たに神應先生、高橋先生、松村先生、松本先生の4先生方が理事として加わり、野本先生が亡くなられた後、しばらく空席になっていた

監事として、宮城先生が加わりました。

新しくなった理事会に参加していると、議論の仕方や内容が、以前とは少し違ってきたように感じます。メンバーが変わったためなのか、コロナ下での抑制が外れてきたためなのか、わかりませんが、この変化について面白く感じています。今後の西多摩医師会の活動は、この理事会が舵を取っていくことになると思いますので、どのように変わっていくのか、皆さま、ご注目ください。

ちひろメンタルクリニック 三ツ汐洋

一般社団法人 西多摩医師会

令和6年11月1日発行

会長 進藤幸雄 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-167-12 TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会

三ツ汐 洋 菊池 孝 奥村 充 馬場 一徳 小高 哲郎  
近藤 之暢 古川 朋靖 神應 知道 中野 和広

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993

## 生命の輝きをみつめ

### “いつの時代も、地域医療とともに”

ひとりひとりの健康で豊かな社会生活を掲げ  
地域に根ざした検査所として歩んできました。  
高度な技術と最新の設備で地域医療の  
さまざまなニーズに対応しています。



登録衛生検査所



株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8

TEL; 04-2964-2621 FAX; 04-2964-6659

URL; <http://www.e-musashi.co.jp>

